

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

まちかどレポート

諏訪公園に新しい管理棟がオープン

9月1日、諏訪公園に新しい管理棟ができ、同月11日にオープン記念イベントを実施しました。先着100人へのかき氷プレゼントや子どもたちへの動物園入園券、動物ストラップのプレゼントなどで盛り上がりました。猛暑の中、待つ列は100人を超え、年長者や先頭の人々が後続の子どもたちにかき氷を譲る心あたたまる光景も見られました。新管理棟には、ウッドデッキや休憩スペースなどが新設されています。



キューピー株式会社の開放特許を活用して、お客さまの満足度を高めます



本市で飲食・食品製造業を営む株式会社キュリアスが、キューピー株式会社の持つ現在使われていない「根菜類の軟化技術に関する特許」を有償で使用するためのライセンス契約を締結しました。これは、大牟田柳川信用金庫と大牟田市の積極的な後押しで実現したものです。

この特許は、根菜類の形状や食感は残したままで柔らかく食べやすくする技術で、キュリアスは今後、この技術を高齢者やデイサービス専用事業者向け配食サービスで生かしていきます。

キュリアスの下川代表取締役は、「高齢になっても、できるだけ長く若い頃と同じ食事を楽しんでもらいたい」と、新たな技術活用に対する意気込みを語りました。



アイシーティー コーポアリアケ

DX開発拠点 「ICT KOBŌ ARIAKE」

9月6日、凸版印刷(株)がイノベーション創出拠点(旧大牟田商工会館)にDX開発の拠点となる「ICT KOBŌ ARIAKE」を開設しました。

市は同社と進出協定を締結し、ICT(情報通信技術)を用いて、地域の課題解決に向け、取り組みを進めていく予定です。



全国ホテルチェーンの出店が決定

全国ホテルチェーン「ルートインホテルズ」の市内出店が決定し、ルートインジャパン(株)と進出協定を締結しました。ホテルの営業開始は、令和7年秋の予定です。開業後は、地域消費の拡大による地域経済の活性化が期待されます。



祝100歳！金メダルを贈呈

今年度、新100歳になる市民75人に「人生トリアスロン金メダル」が授与されました。市長が訪問し、直接お祝いを受けた高橋キクエさんは「こんなにも祝ってもらい、夢のよう」とうれしそうに語りました。健康の秘訣は、大好きな『きんぴらごぼう』で、毎日手作りして食べているそうです。



あま〜いぶどうが採れました

農業に対する理解と食育の推進を目的とした“ぶどう収穫体験”が8月27日、藤好博章さんのぶどう園で行われました。参加したしらかわ幼稚園の園児たちは、はさみを使ってシャインマスカットや巨峰を上手に収穫し「甘くておいしい！」と喜んでいました。



大牟田高校 柔道部・駅伝部 インターハイで大活躍！

全国高等学校総合体育大会に大牟田高等学校が出場し、顕著な成績を収めた柔道部・駅伝部の皆さんが9月15日、関市長に結果を報告しました。

「コロナ禍での練習は大変だったが、全力でインターハイに臨んだ。今回の結果をバネに、次につなげたい」と抱負を述べました。



市民の健康づくりに役立てて

公益社団法人大牟田法人会から、市民の健康づくりに役立ててほしいと全自動血圧計が寄贈されました。市長は「誰もが気軽に血圧を測れる環境が必要。今回の寄贈はありがたい」と感謝の気持ちを述べました。寄贈された血圧計は、保健センター「らふる」2階に設置されています。



新大牟田漁協「大牟田のり」を製造

新大牟田漁協で独自ブランド「大牟田のり」の製造・販売を始めました。大蛇山をデザインした大牟田らしいインパクトのある包装で「乾のり」と「焼のり」の2種類を用意。

同漁協の古賀健次郎組合長は、その出来栄への披露を兼ねて、市へ寄贈しました。